

# 総合事業における 介護予防改善加算について

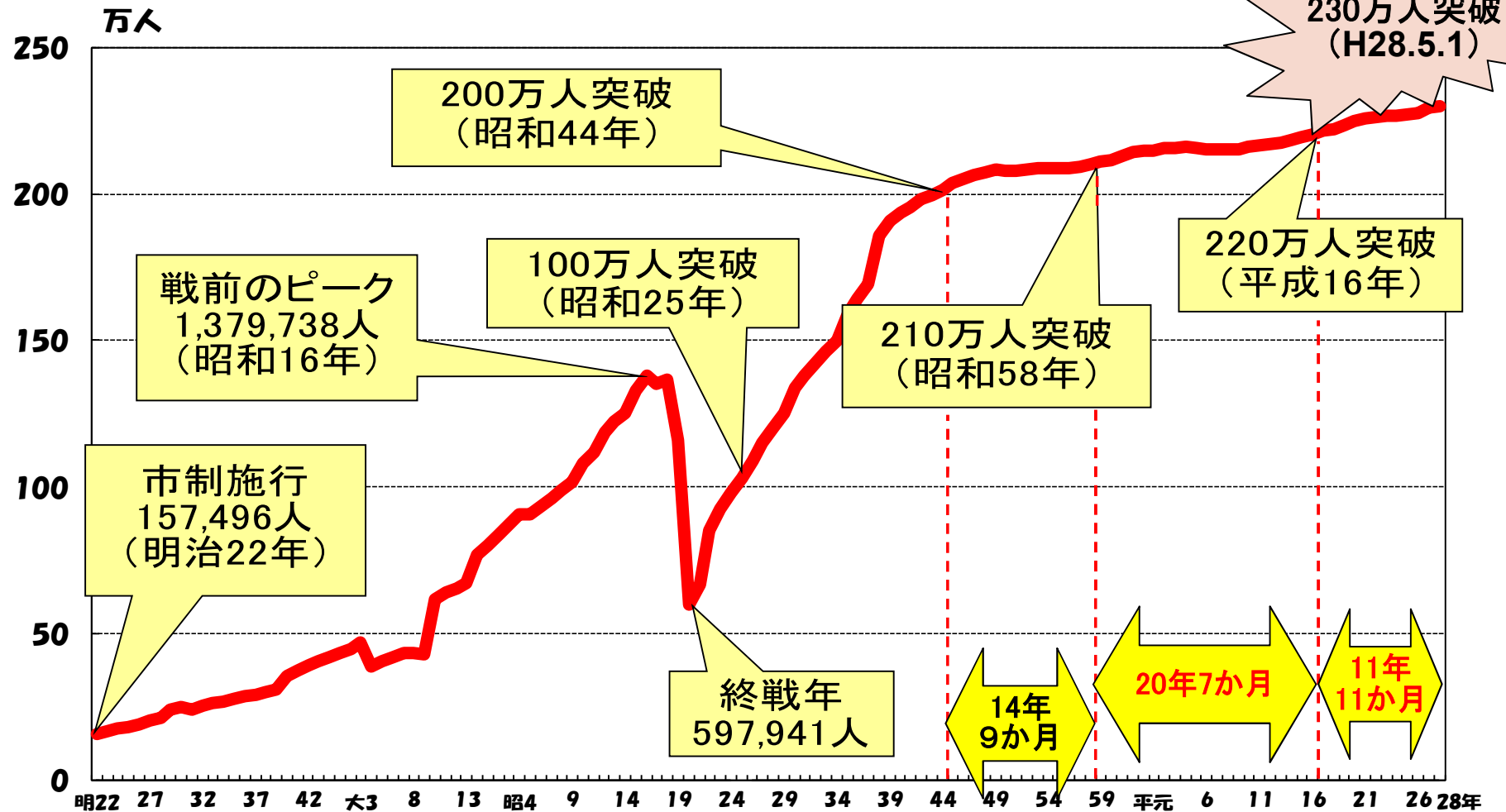
名古屋市健康福祉局介護保険課

平成28年8月5日

# 名古屋市の人口の推移

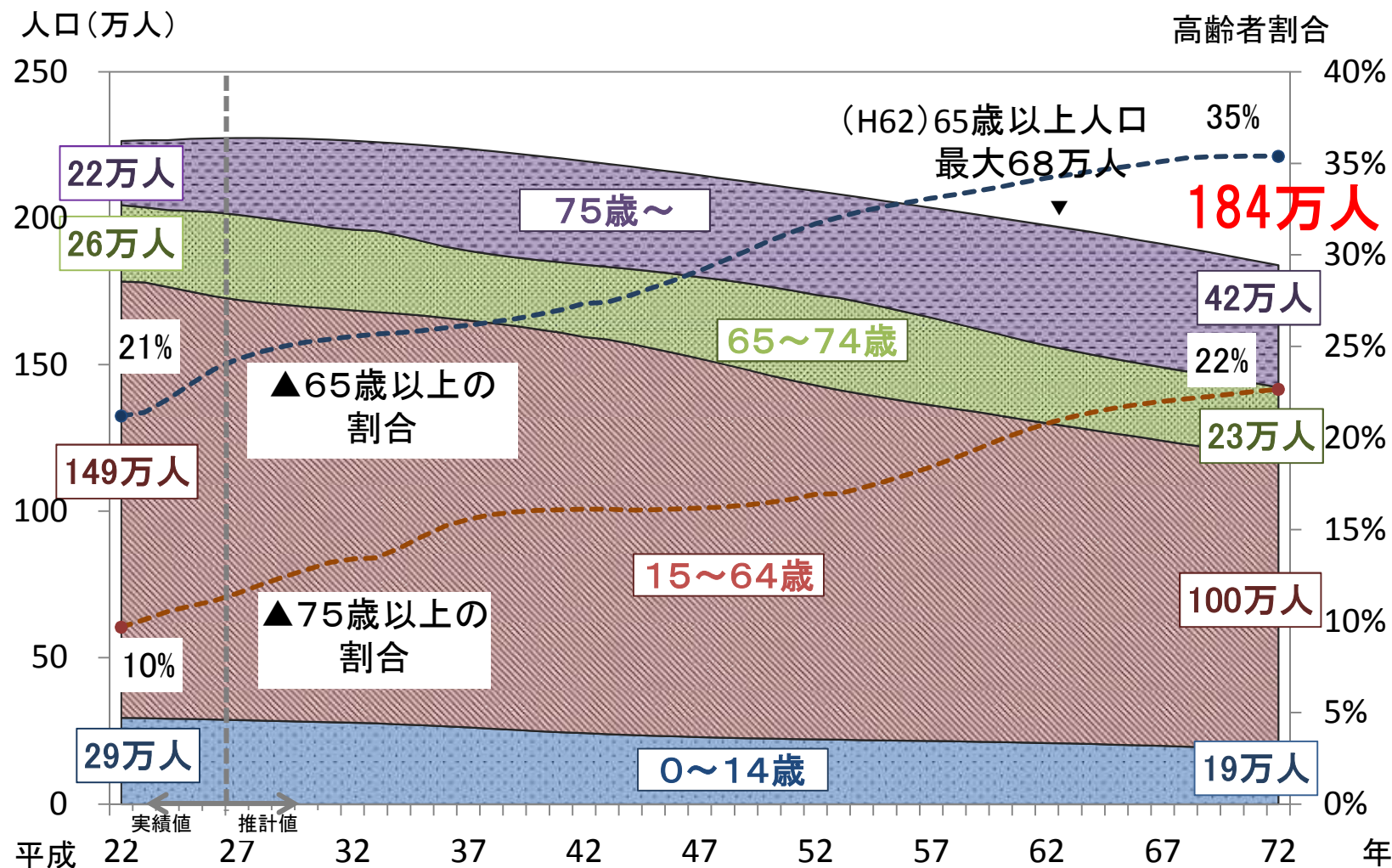
・人口はおおむね増加の一途、平成28年5月には230万人を突破

パリ市(224万人)を上回り、宮城県(232万6千人 全国14位)と同規模！



## 年齢構成別人口の推移(名古屋市)

- ・45年後には現在の230万人の人口が、184万人程度に減少
- ・子どもが10万人、働き手50万人減少する一方、高齢者は17万人の増加。
- ・65歳以上の高齢者1人に対する働き手が現在の3人から、45年後は1.5人に減少。



出典:「名古屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

## 新しい総合事業について

### ・事業開始当初より総合的なサービス提供を実現

- ・28年6月からの事業開始時において、現行相当のサービスに加え、基準緩和サービスを提供。
- ・生活支援型訪問介護の担い手育成のため、27年10月から名古屋市高齢者日常生活支援研修を開始。  
27年度末時点で630名が修了。

### ・インセンティブ要素を盛り込んだ加算の創設

- ・基準緩和サービスであるミニデイ型通所サービスと運動型通所サービスを対象に、介護予防改善加算を創設
- ・利用者の心身の状態に改善がみられ、その状態を維持するよう、自立に向けたアドバイスや支援をおこなった場合に加算を算定

# 基準緩和訪問サービスの状況

【平成28年7月1日時点 指定事業所数】

サービス名		事業所数	備考
生活支援型 訪問サービス	生活支援サービスの みの訪問介護	170	介護予防訪 問介護事業所数 681
地域支えあい型 訪問サービス	住民同士の助け合い による困りごとの解決	12区 50学区	

# 基準緩和通所サービスの状況

【平成28年7月1日時点 指定事業所数】

サービス名		事業所数	備考
ミニデイ型 通所サービス	介護予防・認知症予防 プログラムの実施 (原則、6か月間)	54	介護予防 通所介護事業所数 583
運動型 通所サービス	運動器の機能向上に特化 した機能訓練を実施 (原則、6か月間)	108	

注：更に一般介護予防事業として高齢者サロンの推進事業を実施。

# 介護予防改善加算について

- ・基本チェックリストを活用し、心身の状態の改善が見られた場合にサービス終了月において、所定単位数(50単位)に利用月数を乗じた単位数を加算(上限は6か月)

- ・心身の状態の改善とは、

- ①ミニデイ型・・・基本チェックリストの№1から№20までの項目について、サービス終了時における該当項目の合計数が、サービス利用前の該当項目の合計数よりも減少していること

- ②運動型・・・ミニデイ型の要件に加え、さらに、基本チェックリストの№6から№10までの項目について、サービス終了時における該当項目の合計数がサービス利用前の該当項目の合計数よりも増加していないこと

# 留意事項

- ・ミニデイ型通所サービスはサービス終了月から翌月末日まで、運動型通所サービスはサービス提供終了日から1か月間、他の通所サービス(予防専門型通所サービス等)を利用していないことが要件となる。